

2019 年度事業報告

一般社団法人京都府計量協会

【概要】

2019 年度は、i) 計量思想の普及と振興、ii) 計量検査関連事業、iii) 計量技術・知識向上のための研修会、講習会開催、iv) 部会活動推進事業の 4 事業を中心に実施した。

事業の大半を占める京都府、京都市の受託事業は、府・市の指導の下、計量法に基づき、適正かつ公正に検査を実施した。また、協会一般事業は、会員、府民、市民への計量啓発活動を中心に、各部会にて積極的な事業活動を展開した。

なお、当年度は、2018 年度（平成 30 年度）から 3 年間にわたる指定定期検査機関として定期検査を実施する 2 年目の年度となる。

【1】 計量思想の普及と振興

1. 京都府計量協会計量功労者表彰（協会理事長表彰）

2019 年 6 月 20 日(木)、2019 年度定時社員総会に引き続き、(一社)京都府計量協会「計量功労者表彰式」がウェスティン都ホテルに於いて行われた。各部会の推薦を受け、長年にわたって計量の発展に寄与された 19 名の方に、黒田理事長から表彰状と記念品が授与された。

受彰者を代表して株式会社堀場製作所の鈴木雅雄氏が謝辞を述べられた。

受彰者に対し、ご来賓の京都府計量検定所長 福田伸也様から「計量業界での長年のご苦勞、ご功績に敬意を表します。本日の受彰を契機とされ、それぞれの分野でそれぞれの立場でますます活躍されるよう期待します」と励ましのお言葉がありました。また、京都市産業観光局産業企画室産業プロジェクト推進課長 乾 隆志様から「これまでの長年のご努力、成果で、栄えある表彰をお受けになられましたことお祝い申し上げます」とお祝いの言葉がありました。



2. 京都府計量功労者表彰（京都府知事表彰）

2019 年 11 月 25 日(月)、京都ガーデンパレスにて、「令和元年度京都府中小企業関係定例表彰並びに京都府計量功労者表彰式」が開催され、西脇隆俊京都府知事から受賞者に表彰状と記念品が授与された。計量功労者等表彰部門では、当協会から 3 名が表彰の荣誉に輝いた。

＜計量功労表彰受彰者（順不同）＞

芥川 誠 (株)島津製作所
高菅 卓三 (株)島津テクノリサーチ
西 美智男 関西ガスメータ(株)



表彰式に引き続き、西脇隆俊京都府知事が受彰者の長年に亘る貢献に対する敬意と労いの言葉を述べられた後、「10 月に新しい京都府総合計画を策定、20 年後に実現したい将来像として、産業では、豊かな産業を守り創造する京都府をめざすこととした。計量分野でも技術革新の波が押し寄せてくる。京都府ならではの産業振興、経済発展をめざす」旨のご挨拶がありました。

3. 経済産業省産業技術環境局長表彰

2019年11月1日(金)、インターコンチネンタル東京ベイで開催された「令和元年度計量記念日全国大会」において、株式会社イシダの田尻祥子氏が経済産業省産業技術環境局長表彰（計量制度の運営等に特に貢献した者）を受表彰された。



4. 京都府計量検定所共催「夏休み親子計量教室」

京都府計量検定所と共催による「夏休み親子計量教室」が、8月20日(火)～21日(水)の2日間にわたり京都府計量検定所にて開催された。小学生を対象に募集を行い合計で36組83名の参加者があった。

検定所にて、タクシーメーター装置検査の見学、500kg分銅や大型はかりの説明、各種はかりの操作体験などの後、ばねばかりの工作や重さ当て計量クイズにチャレンジし、自作のはかりやクイズの景品などたくさんのお土産とともに「楽しかった」と笑顔で帰路につかれた。検定所の施設の紹介や見学、工作を通じて楽しみながら子供たちが計量について興味を持って学んでもらい、保護者にも計量への関心を高めてもらえる有意義な事業で、参加申込は募集開始(7月1日)から一週間弱で定員に達した。



5. 「市町村消費生活展等」への協賛参加

京都府計量検定所は、各市で行われる消費者まつりに参加し、計量に関する展示ブースを開設している。2019年度の開催地は以下の通り。

10月6日(日) あやべ消費生活展（あやべグンゼスクエア）

10月19日(土) 城陽市消費生活展（アル・プラザ城陽）

11月16日(土)～17日(日) 向日市まつり（向日町競輪場）

京都府計量検定所が消費者保護に重点をおいて行う計量器の検定・検査・立入調査などについて知ってもらうこと、暮らしが計量と密着し、暮らしの安定、向上に役立つ計量の普及、啓発事業で、当協会も協力参加。計量関係のパネル展示、ガスメーター、水道メーターのカットモデル展示、計量法等に関するアンケート、お菓子を用いた計量チャレンジを行った。各会場とも日本電気計器検定所（JEMIC）と同じブースで、検定所とJEMICとうまく連携がとれていた。なお、昨年度まで出展してきた京田辺市での出展は行わなかった。



6. 京都市共催「第52回 計量の図画・ポスター展」開催



第48回まで京都市計量検査所が計量月間事業として主催していた「計量の図画・作文展」を、第49回より京都市共催と京都市教育委員会後援を得てタイトルを変えて開催、今年度は第52回を迎えた。京都市内の小学生、中学生約4,000名が描いた作品の中から1,404点(47校)の作品が選定され提出いただいた。





10月26日(土)~27日(日)、ゼスト御池地下街にて「第52回計量の図画・ポスター展」を開催。審査会において選ばれた市長賞3名へ門川大作市長より、京都府計量協会理事長賞9名へ黒田理事長より表彰状および記念品が贈呈された(表彰式10/27)。金賞、銀賞の作品と合わせ計350点の作品の展示を行った。会場では、例年通り会員企業様のご協力を得て、計量器の展示、計量の重さあてクイズ、棒はかりの工作等のコーナーを設けた。門川市長は表彰式のあと、受彰された来場者との写真撮影にも応じておられたり、展示作品に見入っておられ、Facebookに「計量の大切さを創造的に発信！京都の子どものたちの素晴らしさに感激！」と写真を交えて投稿された。



7. 第11回定時社員総会の開催

2019年6月20日(木)、ウェスティン都ホテル京都に於いて第11回定時社員総会が開催された。京都府計量検定所所長 福田伸也様、京都市産業観光局産業企画室産業プロジェクト推進課長 乾 隆志様をご来賓として迎え、47名の会員が出席し、委任状を含めて総会の成立を確認後、黒田理事長の議長選任、議事録署名人承認を経て、審議に入り、すべての議案が承認された。

- 第一号議案 2018年度事業報告
- 第二号議案 2018年度収支決算報告・監査報告
- 第三号議案 2019年度事業計画(案)
- 第四号議案 2019年度収支予算(案)
- 第五号議案 役員の任期満了に伴う改選(案)



総会閉会后、京都府計量検定所所長 福田伸也様ならびに京都市産業観光局産業企画室産業プロジェクト推進課長 乾 隆志様から、協会への感謝と期待のお言葉をいただいた。

8. 京都府計量協会「年賀交歓会」の開催

2020年「年賀交歓会」が、2020年1月16日(木)、Fortune Garden 京都で開催された。ご来賓として、

- 京都府商工労働観光部 副部長 上林秀行様、
- 京都府計量検定所 所長 福田伸也様、
- 京都市産業観光局産業企画室 室長 武田淳様、
- 同 産業プロジェクト推進課長 乾隆志様、
- (一社)滋賀県計量協会 理事長 田中秀康様、
- (一社)滋賀県計量協会 事務局長 富田治雄様、
- (一社)大阪府計量協会 理事長 藤田眞弘様、
- (一社)大阪府計量協会 理事兼事務局長 森下眞也様



にご臨席いただき、新年の門出を祝って50名の方々が参加、黒田理事長の挨拶のあと、ご来賓からご祝辞をいただいた。株式会社日本計量新報社 代表取締役社長 横田俊英様からのご祝電が披露された。

引き続き、2019年度計量標語優秀作表彰式を行った。優秀作は6点で、その功を称えて黒田理事長から賞状が授与された(5名出席、1名欠席)。

続いて、滋賀県計量協会理事長 田中秀康様から新年を祝って乾杯のご発声があり、知事表彰受彰者、計量標語で表彰された方々のひとことなど、和やかでかつ有意義な時間を過ごし、新年の門出を祝いました。

9. 近畿計量大会（滋賀県）参加

2019 年 11 月 15 日(金)、びわこ大津プリンスホテルにて令和元年度近畿計量大会が開催された。阿部一貴経済産業省計量行政室長を含め 15 名の来賓を迎え、約 250 名の計量関係者が集い、京都府計量協会からは、黒田理事長以下 33 名が参加した。



滋賀県計量協会 田中秀康理事長の開会挨拶に続き、阿部一貴経済産業省計量行政室長、三日月大造滋賀県知事、細江正人滋賀県議会副議長から祝辞をいただいた。

記念講演は、第 1 部「創業 200 年、日本酒“喜楽長”を継ぐ～女性から見たモノづくりの楽しさ～」(喜多酒造九代目次期蔵元 喜多麻優子氏)、第 2 部「落語から学ぶ商売の知恵」(落語家 桂 三風氏)が行われ、桂 三風氏は落語も披露された。

講演終了後、次年度開催地である京都府計量協会理事長 黒田晋一氏が来年度招致に向けて抱負を述べた。

10. 「京都計量ニュース」の発行

2020 年 1 月 16 日開催の京都府計量協会、新年年賀交歓会にあわせて「京都計量ニュース」第 11 号を発行した。年賀交歓会出席者に配布すると共に、後日、当計量協会会員全員、他府県計量協会等関係者に配布した(発行部数 400 部)。

11. 「京都府計量協会～10 年のあゆみ～」の発行

2019 年 1 月 13 日をもって一般社団法人京都府計量協会は設立 10 周年を迎えたので、10 年の活動記録をまとめた記念誌を 2019 年 6 月に発行した(発行部数 350 部)。

12. 計量に関する講習会、研修会の開催・・・【3】の項参照

13. ホームページによる事業活動の PR と情報開示の実施

ホームページを利用して当協会の紹介、事業告知や、定期検査日程の情報開示を充実させ、計量活動の啓発に努めた。



【2】計量検査関連事業機関としての事業活動

1. 平成 31 年度（令和元年度）京都府受託業務

平成 30 年度から 3 年間にわたる指定定期検査機関として定期検査を実施する 2 年目にあたり、京都府指定定期検査機関、京都府指定計量証明検査機関として実施した特定計量器定期検査業務量および検定補助業務実績量(検査個数)は次のとおりである。

業 務	対 象	令和元年度	平成 30 年度
(1) 検定に係る観測業務	タクシメーター装置検査	8,972	8,653
	燃料油メーター	25	30
	質量計	29	76
(2) 基準器検査に係る観測業務	基準分銅	968	976
	基準タンク	11	4
	タクシメーター装置検査用基準器	0	0
	その他(基準台手動はかり)	0	2
(3) 定期検査業務	はかり, 分銅・おもり	10,406	10,201
(4) 計量証明検査業務	質量計	22	5
(5) 実用基準分銅の質量調整・自主検査	分銅	2,386	2,407

2. 平成 31 年度（令和元年度）京都市受託業務（事前調査業務）

定期検査に先立ち、市内対象ユーザーの現状（営業中・移転・休業・廃業）の調査を行った。訪問調査を含めて調査件数は、2,790 件（前年度 2,532 件）であった。

3. 日本郵政グループの計量管理業務受託事業

2019 年度も京都府内に所在する日本郵政グループ事業所の計量管理業務を（一社）日本計量振興協会（以下、「日計振」）から受託した。検査従事計量士は、日計振の検査資格を有する所属計量士 8 名である。2019 年度は、6 月から 10 月にかけて、府内にある郵便局、簡易局および旧集配センター合計 251 局に配置された特定計量器（はかりおよび分銅）の検査を実施し、日計振に報告した。特段の問題もなく検査は、無事終了した。

4. 適正計量管理事業所の計量管理業務受託事業

計量管理業務委託契約を締結している適正計量管理事業所で、計量器の検査および管理業務を実施した。

5. 代検査事業

当該年度の定期検査未受検はかりの解消のために代検査を実施した。

6. コンプライアンスへの取り組み

平成 21 年（2009 年）の協会発足時、京都府からの指定定期検査機関としての業務を受注するにあたり、法令遵守を担保する観点からコンプライアンス委員会を設置し、理事会の運営に関する助言を行う立場で運営されている。

今年度は、2019 年 9 月 12 日（木）、京都府計量検定所会議室にて、コンプライアンス委員 3 名および当協会理事長、副理事長 1 名、事務局 1 名の計 6 名で、2018 年 9 月から 2019 年 9 月までの協会の運営状況について確認・意見交換等を行った。

京都府計量検定所所長 福田様にもご出席いただき、冒頭、「法令遵守については社保庁の問題、食品偽装、耐震偽装など不正の防止策を講じられてきた。形を整えるだけでなく誘発原因を取り除くことが必要。京都府からの委託の財源は税金で、そのことを念頭において、適正な計量の実現に取り組んでいただきたい」と述べられた。続いて、協会の事業、状況等についての確認が行われ、特に問題なく遂行している事が確認された。

7. 器差検定を中心とした指定検定機関への取組み

計量法政省令改正において、自動はかりが特定計量器に指定され、自動はかり（自動捕捉式はかり）の検定制度が開始（2019 年 4 月～）され、1 年遅れて、自動はかり 3 器種（ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール）の検定制度が開始（2020 年 4 月～）された。法令等の経緯と当協会の対応状況はつぎのとおり。

<法令等>

2016/11/1 : 計量行政審議会答申「今後の計量行政の在り方－次なる 10 年に向けて－」
2017/9/22 : 「計量法施行規則の一部を改正する省令」等公布、施行日は様々
2018/3/30 : 「計量法施行規則の一部を改正する省令」等公布
「指定定期検査機関、指定検定機関、指定計量証明検査機関及び
特定計量証明認定機関の指定等に関する省令の一部を改正する省令」
→ 検定管理責任者が産総研の実施する講習を修了した旨を記載した書類、を追加
2018/8/20 : 自動捕捉式はかり [JISB7607] 公示
2018/9/7 : 「指定検定機関指定の申請の考え方（第 1 版）」
2018/10/10 : 「指定検定機関等が有すべき技術的能力の基準
（電気計器に係る場合を除く。）についてのガイドライン」
2018/11/20 : 「指定検定機関の申請書類の手引（第 1 版）」
2018/11/30 : 「指定検定機関指定の申請の考え方（第 2 版）」
2018/12/11～13 : 指定検定機関講習（自動捕捉式はかり）、当協会 1 名受講。
2019/4/1 : 産業技術総合研究所が行う場合の検定手数料制定（自動捕捉式はかり）
2019/8/20 : JIS 公示…ホッパースケール[B7603]、充填用自動はかり[B7604]、
コンベヤスケール[B7606]
2019/9/9 : 「指定検定機関の申請書類の手引（第 2.2 版）」
2019/9/13 : 「指定検定機関指定の申請の考え方（第 4 版）」
2019/12/9～13 : 指定検定機関講習（自動はかり 4 器種）、当協会は受講せず。
2020/5/11 現在、自動はかりの「器差検定を中心とした指定検定機関」に指定された機関はない。

<一般社団法人京都府計量協会>

特定計量器の種類 : 自動捕捉式はかり
地域ブロックの区分 : ④近畿ブロック（滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫）
検定管理責任者（常勤）： 産業技術総合研究所が実施する指定検定機関講習を 1 名修了
2019 年 11 月、事前相談用申請書類（案）を計量行政室に提出したところ、同月、各書類に関して多数の指摘（質問事項）があった。

【3】 計量技術・知識向上のための研修会、講習会および情報交換事業

1. 計量士部会夏期例会（2019 年 5 月 11 日(土)、於長谷ビル 8F C 会議室）
⇒ 【4】 5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照
2. 環境計量士交流会（2019 年 5 月 24 日(金)、2020 年 1 月 8 日(水)）
⇒ 【4】 4. 部会活動推進事業（環境計量証明部会）の項参照
3. 計量・計測業務担当者のための研修会（2019 年 6 月 26 日(水)、於京都府計量検定所）
⇒ 【4】 2. 部会活動推進事業（計量管理部会）の項参照
4. 主任計量者講習会（2019 年 9 月 6 日(金)、10 月 11 日(金)、2020 年 2 月 7 日(金)）
⇒ 【4】 3. 部会活動推進事業（計量証明部会）の項参照

5. 中小企業向け測定基礎研修会 (2019年9月30日(月) 日計振共催)
⇒【4】5. 部会活動推進事業(計量士部会)の項参照
6. 適正計量管理事業所の業務と自動はかりの追加についての説明会
(2019年12月4日(水)、於京都府計量検定所)
⇒【4】5. 部会活動推進事業(計量士部会)の項参照
7. 計量士部会冬期例会 (2020年1月16日(木)、於Fortune Garden 京都)
⇒【4】5. 部会活動推進事業(計量士部会)の項参照
8. Excelを活用した自動捕捉式はかりの校正と管理研修会
(2020年1月31日(金)、於京都府計量検定所)
⇒【4】5. 部会活動推進事業(計量士部会)の項参照

【4】部会活動推進事業

各部会が実施する講習会・研修会等の事業に積極的に協力すると共に、部会間交流の機会を増やし、協会会員の共通意識を高めることに努めた。

1. 計量器工業部会

(1) 講演会の開催(2019年4月24日(水) 於京都タワーホテル)

昨年同様、総会終了後、計量証明部会との共催で講演会を開催(聴講33名)した。

講師に、一般財団法人日本ペップトーク普及協会の平井純子様をお迎えし、「ペップトーク ～やる気を引き出す魔法の言葉～」と題して講演いただいた。ペップトークは、もともとアメリカでスポーツの試合前、監督やコーチが選手を励ますために行った「短くて」「わかりやすく」「肯定的な」「魂を揺さぶる」言葉がけで、ペップトークの反対をブppetトークと称して対比させながらユーモアたっぷりのお話でした。



(2) 見学会の開催(2019年12月3日(火))

環境計量証明部会と共催で(株)エフピコ中部リサイクル工場(岐阜県安八郡)、トヨタ自動車(株)堤工場(愛知県豊田市)・トヨタ会館を29名で訪問した。

エフピコ中部リサイクル工場では、スーパーマーケットなどから回収された使用済みトレーが再生原料になる工程を見学。午後のトヨタ自動車堤工場は、年間約37万台の自動車(プリウス、プリウスPHV等)を生産している。溶接工場や組立工場を見学し、続いてトヨタ会館を見学した。



(3) 計量器工業部会総会の開催(2019年4月24日(水))

京都タワーホテルにて計量器工業部会総会が開催された。下川宏行部会長が議長となり下記の6議案について審議がなされ、すべて異議なく承認された。

- 第一号議案 2018年度計量器工業部会事業報告
- 第二号議案 2018年度計量器工業部会収支決算報告
- 第三号議案 2019年度計量器工業部会事業計画(案)
- 第四号議案 2019年度計量器工業部会収支予算(案)
- 第五号議案 2019～2020年度計量器工業部会役員(案)
- 第六号議案 2019年度計量器工業部会理事長表彰推薦者(案)

2. 計量管理部会

(1) 計量・計測業務担当者のための研修会（於京都府計量検定所）

2019年6月26日(水)、京都府計量検定所会議室にて参加者29名で開催した。主に適正管理事業所で計量・計測業務に携わっている実務担当者や新入社員を対象に計量管理の基礎知識の習得を目的に開催。講師には、京都府計量検定所 主査 田野俊昭様、副主査 東良吉様、当協会計量士部会の河原紀男氏、吉川勲氏を迎え、下記項目で研修した。



- ・計量法の概要、商品量目について
- ・ISO 9001(2015年版)と計量管理について
- ・計量・計測の基本と精度（不確かさ）について

(2) 「適正計量管理事業所の業務と自動はかりの追加について」の説明会

計量士部会主催で、2019年12月4日(水) 京都府計量検定所3階会議室において、講師に京都府計量検定所 主査 田野俊昭様と技師 大石剛史様をお招きし、適正計量管理事業所の計量士などを対象に開催され、16名が聴講した。



(3) 2019年度「計量標語」入選作

京都府が実施する「計量月間」への協力を兼ねて、当年度も計量管理部会が主催で「計量標語」事業を実施した。当年度は、会員事業所16社から166点の応募があった。

2019年8月8日(木)、計量管理部会役員会を開催し、京都府計量検定所所長 福田伸也様を迎え審査を行い、優秀作6点と佳作24点が選出された。優秀作6点は、京都府によりステッカー化され、計量月間に合わせて府内の計量管理事業所に配布された。



計量標語 優秀作（敬称略、順不同）

賞	分野	標語	作者	所属企業
優秀作	製造等	校正ヨシ！ 水平ヨシ！ 目で見て守る 確かな計量	安孫子 祐志	サントリービール(株)
		計量器 変わる時代も 変わらぬ、ものさし	城 照隆	第一工業製薬(株)
		新時代 築くは、変わらぬ 確かな計量	米田 直紀	第一工業製薬(株)
	流通	いつ来ても 信頼できる ひと目盛り 正しい計量 素敵な笑顔	泉 陽子	(株)ジェイアール西日本伊勢丹
		毎日の真摯な計量 得る信頼	植村 美紀	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸京都店
		お客様との 信頼築く 計り売り	多田 浩二	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸京都店

(4) 計量管理部会役員会・総会の開催

2019年4月17日(水)に京都府計量検定所にて役員会を開催し、総会議案書(案)、理事長表彰推薦者、計量管理部会役員(案)、計量標語募集(案)が承認された。

2019年6月20日(木)、ウェスティン都ホテル京都にて、計量管理部会総会が開かれた。出席者は14名、坪内部会長が議長となり、下記議案について審議し、下記5議案はすべて異議なく承認された。

- | | |
|-------|---------------------|
| 第一号議案 | 2018年度計量管理部会事業報告 |
| 第二号議案 | 2018年度計量管理部会収支決算報告 |
| 第三号議案 | 2019年度計量管理部会事業計画(案) |
| 第四号議案 | 2019年度計量管理部会収支予算(案) |
| 第五号議案 | 2019年度計量管理部会役員交代(案) |

3. 計量証明部会

(1) かわら版の発行

2019年7月に36号、2020年1月に37号を発行し、関係先に配布した。

(2) 2019年度主任計量者講習会

* 計量管理者として登録簿に記載されている方は、5年毎に主任計量者講習会を受講しなければ計量管理業務が行えませんので必ず受講してください。

第1回：2019年9月6日(金)に京都高等技術専門校にて、4名の受講者

第2回：2019年10月11日(金)に市民交流プラザふくちやまにて、2名の受講者

第3回：2020年2月7日(金)に京都高等技術専門校にて、11名の受講者

今年度も受講対象の協会員以外にも案内し、合計4名の会員以外の受講者があった。

* 2020年度の予定は、第1回(9月11日)、第3回(2021年2月12日)に京都高等技術専門校にて、第2回(10月9日)に市民交流プラザふくちやまにて開催します。



(3) 2019年度理事会(3回)

- ・ 第1回：2019年4月24日、京都タワーホテルにて総会前に開催、総会議案書の承認。
- ・ 第2回：2019年7月22日、セントノームホテルにて開催。事業登録4社廃止により今後の対応検討。
- ・ 第3回：2020年2月12日、京都リーガロイヤルホテルにて開催。役員改選、新規会員の募集、推薦表彰等を検討した。

(4) 2019年度 京都府計量証明事業協会 通常総会

2019年4月24日(水)に第52回通常総会が京都タワーホテルにて開催された。下記議案について審議され、すべて承認された。総会終了後、計量器工業部会と合同で講演会、懇親会を行った(計量器工業部会の項参照)。

- | | |
|-------|---------------------|
| 第一号議案 | 2018年度事業報告 |
| 第二号議案 | 2018年度収支決算報告、会計監査報告 |
| 第三号議案 | 剰余金処分(案) |
| 第四号議案 | 2019年度事業計画(案) |
| 第五号議案 | 2019年度収支予算(案) |

(5) 京滋計量証明事業者合同役員会

2019年10月21日(月)、東華菜館で、両府県検定所所長をお招きし、14名の出席者で現状の課題等を話し合った。

(6) 日本計量証明事業連合会関係

- ・ 通常総会：2019年5月10日(金)茨城県「ホテルクリスタルパレス」にて開催、増田会長出席。
- ・ 理事会：2019年11月22日(金)ハートンホテル京都にて開催。京都府計量検定所所長 福田伸也様、京都府計量協会理事長 黒田晋一様が来賓にて出席。



4. 環境計量証明部会

当年度も『環境計量士交流会』を2回開催した。会員各社が技術向上を目的に実施する『共同実験』は、滋賀県計量協会の環境計量証明部会と共同で実施し、交流を深めている。また、親睦行事である『京環協・第15回ソフトボール&BBQ大会』を開催し、計量器工業部会と共催で『見学会』も実施した。

(1) 2019年度共同実験総合討論会

- ・ 開催：2019年11月22日(金)、於キャンパスプラザ京都
- ・ 参加者：来賓2名、討論会32名、交流会22名(滋賀県含む)
- ・ 共同実験参加機関：16機関(京環協9機関、滋賀県単7機関)
- ・ 来賓：京都府保健環境研究所 水質・環境課 大脇 成義 課長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 佐々木勝司 副主査
- ・ 共同実験テーマ：全クロム、六価クロム(試料検液は2種類)
※ 討論会終了後、交流会を開催し、若手を中心に親睦を深めた。

(2) 第50回環境計量士交流会

- ・ 開催：2019年5月24日(金)、於ホテルルビノ京都堀川
- ・ 出席者：来賓6名、交流会37名、懇親会37名
- ・ 来賓：京都府計量検定所 福田 所長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 久野 課長
京都府保健環境研究所 水質・環境課 大脇 課長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 佐々木 副主査
京都府計量検定所 指導課 河村 副主査
京都府計量検定所 指導課 松尾 技師
- ・ テーマ：講演Ⅰ「測って社会を見る仕事
～食品メーカーにおける分析化学～」
講師：サントリービール株式会社
京都ビール工場 技師長 上新原 十和 様
講演Ⅱ「京都府計量検定所からの連絡事項」
講師：京都府計量検定所 指導課 副主査 河村真也様
※ 終了後、懇親会を開催し懇親を深めた。



(3) 第51回環境計量士交流会

- ・ 開催：2020年1月8日(水)、於ホテルルビノ京都堀川
- ・ 出席者：来賓5名、交流会37名、懇親会37名
- ・ 来賓：京都府計量検定所 福田 所長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 久野 課長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 佐々木 副主査
京都府計量検定所 指導課 河村 副主査
京都府計量検定所 指導課 松尾 技師

- ・ 講演 1 : 「流通型電子スピン共鳴装置 (ESR) の新展開」
講師 : 京都工芸繊維大学 教授 田嶋邦彦 様
- 講演 2 : 「京都府計量検定所からの連絡」
講師 : 京都府計量検定所 指導課 技師 松尾有加 様



(4) 2019 年度施設見学会

本年度も計量器工業部会との共催で、(株)エフピコ中部リサイクル工場 (岐阜県安八郡)、トヨタ自動車(株)堤工場 (愛知県豊田市) ・ トヨタ会館を見学した。計量器工業部会の項を参照。(環境計量証明部会から 10 名参加)

(5) 第 15 回親睦ソフトボール・バーベキュー大会

当日は快晴に恵まれ、汗ばむ陽気の中での大会となり、和気藹々とした雰囲気の中でも熱い戦いが繰り広げられました。

日時 : 2019 年 10 月 27 日(日)

場所 : G S ユアサ 田辺グラウンド

参加者 : ソフトボール 76 名、BBQ110 名



5. 計量士部会

(1) 計量思想普及事業

計量思想普及事業を推進するため下記の事業を実施した。

- 京都府、京都市の計量行政施策の事業に協力した。
- 「夏休み親子計量教室」(2019 年 8 月 20~21 日 京都府計量検定所) に協力参加
- 「京都府市町村まつり」(2019 年 10 月 19 日、11 月 16~17 日) に協力参加。
- 「第 52 回記念 計量の図画・ポスター展」(2019 年 10 月 26~27 日) に協力参加
- 計量管理部会の標語募集事業を支援(2019 年 8 月 8 日選考委員会で優秀作・佳作が選ばれ優秀作は京都府に推薦された)。

- 1) 計量管理部会主催「計量・計測業務担当者のための研修会」の開催運営に協力し、講師を務めた。(2019 年 6 月 26 日(水)、於京都府計量検定所会議室、受講者 29 名)

講 師 : 京都府計量検定所 田野主査、東副主査、計量士部会 2 名

テーマ : 「計量法の概要、商品量目について」(講師 : 京都府計量検定所)、

「ISO 9001(2015 年版)と計量管理について」

「計量・計測の基本と精度(不確かさ)について」(講師 : 部会員)

- 2) 日本計量振興協会と京都府計量協会共催の「中小企業向け測定基礎研修会」を計量士部会が主体で運営し、講師を務めた。2019 年 9 月 30 日(月)(於京都府計量検定所会議室、受講者 7 名) 開催。2020 年 3 月 9 日(月)は新型コロナウイルスの関係で中止した。中小製造業等への「測定技術の実務教育及び計量管理の普及」を目的とした研修会。

内容 : 測定の基礎、ノギス、マイクロメータ、ゲージ類、
質量とはかり、温度と熱電対・測温抵抗体、
ISO 9001 と計量管理



(2) 部会総会及び部会役員会

部会総会 1 回及び部会役員会 2 回開催し、事業計画・予算・運営実施事項の検討、協議を行った。

- 1) 2019 年度第 1 回役員会開催 (2019 年 4 月 17 日(水))

- ・ 平成 30 年度事業報告と決算案の検討
- ・ 2019 年度事業計画と予算案の検討
- ・ 夏期例会テーマ等の検討

- 2) 2019 年度計量士部会定時総会開催 (2019 年 5 月 11 日(土)、出席 27 名(委任状含 43 名))
- ・ 平成 30 年度事業報告
 - ・ 平成 30 年度決算報告
 - ・ 2019 年度事業計画
 - ・ 2019 年度予算
 - ・ 役員改選



- 3) 2019 年度第 2 回役員会開催 (2019 年 8 月 8 日(木))
- ・ 冬期例会の日程・内容についての検討
 - ・ 今後の研修会の内容について検討
 - ・ 適管事業所における年度報告書の記載要領説明会について
 - ・ その他

(3) 計量士部会例会

計量分野の動向や部会々員相互の技術等の情報交換と親睦を深めるため、夏期例会(定時部会総会と併催) および冬期例会を開催した。

- 1) 夏期例会(定時部会総会に続いて開催)(2019 年 5 月 11 日(土)、於長谷ビル 8 階会議室、出席部会員 27 名)

- ・ 来賓祝辞(京都府計量検定所所長 福田伸也様)
- ・ 講演・情報交換
「第 2 弾自動はかりの J I S 規格制定の進捗状況」
株式会社イシダ 担当課長 田尻祥子氏
- ・ 懇親会



- 2) 冬期例会(協会の年賀交歓会の前に開催)(2020 年 1 月 16 日(木)、於 Fortune Garden 京都、出席部会員 15 名)

- ・ 来賓祝辞(京都府計量検定所所長 福田伸也様)
- ・ 会務報告と今後の予定の報告
- ・ 講演・情報交換
「京都府計量協会の指定検定機関への取り組み状況」
協会 専務理事 林 稔氏
- ・ 懇親会



(4) 講習会・勉強会

計量士の技術向上を図り、計量管理知識を深めるため、講習会・勉強会を開催、参加した。

- 1) 「適正計量管理事業所の業務と自動はかりの追加について」の説明会開催(2019 年 12 月 4 日(水) 於京都府計量検定所、受講者 16 名)

適正計量管理事業所の計量士等を対象に、事業所で使用する自動はかりの追加に伴う手続きについて説明

講師:京都府計量検定所 主査 田野俊昭様、技師 大石剛史様

- 2) 「Excel を活用した自動捕捉式はかりの校正と管理」講習会開催(2020 年 1 月 31 日(金)、於京都府計量検定所会議室、受講者 17 名)

日常管理のなかで Excel の機能を活用することにより自動捕捉式はかりを校正して、計量値の誤差と不確かさ求める方法を紹介

講師:吉川 勲氏

- 3) 近畿計量協議会主催「第 2 弾自動はかりの講習会」に参加(2019 年 12 月 12 日(木) ホテルアウィーナ大阪、参加 237 名、京都 24 名)。



講習 1 : 「第 2 弾自動はかりの概要について」

産業技術総合研究所 計量標準普及センター

法定計量管理室長 三倉伸介氏

講習 2 : 「第 2 弾自動はかりの技術基準について」

株式会社イシダ 滋賀事業所 開発管理部 田尻祥子氏

4) 日本計量振興協会主催の第 18 回全国計量士大会に参加

2020 年 2 月 28 日(金) インターコンチネンタル東京ベイ

参加者約 100 名(新型コロナウイルスの関係で内当協会 1 名、懇親会は中止)

・メインテーマ「新しい計量制度への取組みの状況と課題Ⅱ」

発表 1 「(食料品) 適正計量管理事業所の計量管理と自動はかり対応の課題」

ヤマサ醤油株式会社

廣田 怜氏(千葉県計量協会)

発表 2 「自動はかりの制度改正と計量管理の今後の課題」

日本製粉株式会社

奥村 元氏(神奈川県計量士会)



【5】 京都府指定定期検査機関、指定計量証明検査機関

平成 27 年度～平成 29 年度の 3 か年について京都府より指定定期検査機関および指定計量証明検査機関として当協会は指定を受けていた。平成 29 年 12 月京都府が計量法に基づく指定定期検査機関及び指定計量証明検査機関を募集、当協会は申請書類を提出し、平成 30 年 2 月 28 日付で指定を受けた。指定の期間は、平成 30 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までである。

【6】 社員(会員) 数の推移

		2020 年 4 月 1 日現在	入会	退会	2019 年 4 月 1 日現在
計量器工業部会		27	0	1	28
計量管理部会	事業所	38	0	2	40
	販売	81	0	6	87
計量証明部会		41	1	5	45
環境計量証明部会		16	0	1	17
計量士部会		53	1	2	54
計		256	2	17	271

【7】 2019 年度開催理事会

(1) 第一回理事会(2019 年 6 月 3 日(月))

- 1) 2019 年総会議案書(案)
- 2) 2019 年度理事長表彰者選考
- 3) 人材育成引当金について
- 4) 入会について
- 5) その他、報告連絡事項

(2) 臨時理事会(2019 年 6 月 20 日(木))

- 1) 代表理事、副理事長および専務理事選定の件

- (3) 第二回理事会（2019 年 7 月 29 日(月)）
 - 1) 令和元年度 経済産業省表彰候補者選考
 - 2) 令和元年度 京都府知事表彰候補者検討
 - 3) 2019～2020 年度コンプライアンス委員の選任
 - 4) その他、報告連絡事項
- (4) 第三回理事会（2019 年 11 月 27 日(水)）
 - 1) 2019 年度上期 事業報告と収支状況報告
 - 2) 給与改定について
 - 3) 入会について
 - 4) その他、報告連絡事項
- (5) 電磁的記録による理事会（2020 年 3 月 18 日(水)）
 - 1) 2019 年度着地見込み・2020 年度予算（案）
 - 2) 2020 年度事業計画（案）（京都府提出用）
 - 3) 経済産業大臣表彰、産業技術環境局長表彰および日計振会長表彰推薦